



Y O N A

Y O N A

A L E

(共同リリース)

2020年2月20日

日本航空株式会社

株式会社ヤッホーブルーイング

JALとヤッホーブルーイング、「インドの青鬼」で世界に挑戦

～国際線で初めて日本のクラフトビールを提供～



日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂 祐二、以下「JAL」)は、2020年3月29日よりインドへの新たな路線として成田=ベンガルール線を開設します。この新路線はJALの新たな挑戦として、日本からのみならず、インドから日本、あるいは成田を経由地としてインド=北米間を渡航される世界中のお客様にご利用いただくことを想定しています。また株式会社ヤッホーブルーイング(本社:長野県軽井沢町、代表取締役社長:井手 直行、以下「ヤッホーブルーイング」)は、日本のクラフトビール(*1)におけるリーディングカンパニーとして、今後日本のクラフトビールを世界へ展開することに挑戦していきます。

この2社の新たな「挑戦の象徴」として、インドでもとりわけクラフトビールが盛んなベンガルールと日本を結ぶ当路線機内において、ヤッホーブルーイングのクラフトビール「インドの青鬼(*2)」を提供し、ご搭乗の世界中のお客様に日本のクラフトビールを体験していただくことで、ワクワクする空の旅を実現したいと考えています。

JALとヤッホーブルーイングは機内での提供だけでなく、今後さまざまな取り組みに挑戦し、日本の食文化を世界に発信していきます。

なお、JALが日本のクラフトビールを国際線機内において提供するのは初めてとなります。

*1..クラフトビールとは、小規模な醸造所がつくる、多様で個性的なビールです。

*2..「インドア・ペールエール(IPA)」というスタイルのビールです。IPAは、18世紀末にイギリスからインドへの長く過酷な輸送に耐えられるよう、アルコール度を高め、劣化防止効果のあるホップを大量に入れたことから生まれたと言われていています。インドの青鬼を口にすると、大量のホップがうみだす驚愕の苦味と深いコク、そして華やかな香りが飲む者を虜にします。日本を代表するIPAとしてクラフトビールファンから支持されています。

【提供品と提供期間】

- 製造会社：株式会社ヤッホーブルーイング
- 提供品：インドの青鬼（インドア・ペールエール、IPA）
- 対象路線：成田=ベンガルール線(JL753/JL754)
- 提供期間：2020年3月29日(日)~6月30日(火)



【インドの青鬼 特設サイト(JAL Web サイト)】

https://www.jal.co.jp/inter/route/blr/indono_aooni/

【インドの青鬼 特設サイト(ヤッホーブルーイング Web サイト)】

https://yonasato.com/column/jal_aooni

【株式会社ヤッホーブルーイング】

「ビールに味を！人生に幸せを！」というミッションのもと、日本のビール文化にバラエティを提供し、お客様にささやかな幸せをお届けするという想いで、品質にこだわった個性的で味わい豊かなクラフトビールを製造しています。フラッグシップである「よなよなエール」は日本を代表するクラフトビールとしてご好評いただいています。今後もより美味しいビール造りを目指し、お客様に幸せをお届けできるよう努力して参ります。

URL: <https://yohobrewing.com/>

【日本航空株式会社】

日本航空は、1951年に設立されました。oneworld®アライアンスのメンバーであり、241機の航空機を所有し、提携パートナーとともに、2020年1月末時点で、世界60か国を超える411都市へのネットワークを提供しています。Skytrax社の“5-Star Airline”にも認定され、世界でも最も定時性の優れたエアラインの一つです。日本航空は「世界一愛されるエアライン」を目指し、お客様に最高レベルの安全とサービス品質を提供します。

URL: <http://www.jal.com/ja/>

【参考】

2019年01月23日付プレスリリース 第18132号「JAL、成田=ベンガルール(バンガロール)線の新規開設を決定」

<https://press.jal.co.jp/ja/release/201901/005022.html>

2019年10月30日付プレスリリース 第19089号「2020年度成田発着の国際線ネットワークを拡充します」

<https://press.jal.co.jp/ja/release/201910/005370.html>

以上